



■ 各ゾーンにはロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、恒久基金／大口寄付アドバイザー(EMGA)の3人のコーディネーターと1人のアドバイザーが国際ロータリーから任命されています。私どもの役割は、研修者、コンサルタント、アドバイザーとして、ガバナーと地区チームの皆さまをサポートすることです。会員の入会と参加の促進、地域社会でのロータリーの推進、ロータリー財団の支援を通じて国際ロータリーの戦略計画を遂行するために、ガバナーの皆さまと地域リーダーがチームとなって協力することが重要となります。従いまして、地区セミナー、地区大会、PETS、地区研修・協議会などにおいて、それぞれの分野に関するプレゼンテーションを行うことのできる機会がありましたら、お手伝いをさせていただきます。コーディネーター、アドバイザーおよびコーディネーター補佐一同、今年度が皆さまにとって実り多い1年となることを願っております。



第1ゾーン ロータリーコーディネーター 酒井正人 (RID2510:函館五稜郭RC)

RCの主な役目は「クラブのサポートと強化」で、特に会員増強に向けた支援であります。しかし、ご承知のようにゾーンの再編が行われ、日本は2.5ゾーンに縮小されることとなります。これを元に戻すためには約6千名の会員を純増しなければなりません。日本には2千強のロータリークラブがあります。5年間で各クラブが純増3名を達成できれば決して夢のような話ではないと思います。みんなで頑張りましょう。



第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木秀憲 (RID2570:吹上RC)

公共イメージと認知度の向上のために行うべき事は、①我々ロータリアンの活動について ②世間へ発信する内容について ③世間へ発信する方法について の三つに分けられると考えます。単に広報するのではなく、「世間の方々の良いイメージでロータリーについてご理解頂く」事が大切です。この観点から、今後上記①,②,③について、皆様と共に考えたいと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。



第2ゾーン ロータリーコーディネーター 田中正規 (RID2760:西尾RC)

昨年4月の規定審議会はロータリーの歴史上の転機と言われています。すなわちクラブの裁量が大きく、柔軟性が増しました。柔軟なクラブ運営(例会の形式の多様化、出席要件の緩和、異なる会員種類の提供、例会スケジュールの変更等)とクラブの強化が求められています。それには例会の充実、多くの会員のリーダーシップの発揮、ビジョンの作成、新会員の指導等があります。戦略計画に基づき、目標設定、行動計画の立案、実行が必要とされます。そのために、RIから多くのリソースが提供されています。私たちゾーンのロータリーコーディネーターも利用してください。



第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 渡辺治夫 (RID2780:横須賀RC)

国際ロータリー第2ゾーン「ロータリー公共イメージコーディネーター」という身に余る重責に身の引き締まる思いであります。RPICの任務に初めて取り組みますが、誠心誠意務めてまいりますので皆様のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか?」という問いに「自らの『行動』によって答えましょう」と述べました。そしてRIは「People of Action(世界を変える行動人)」公共イメージキャンペーンをはじめています。このキャンペーンに則り、行動を持って「公共イメージと認知度の向上」に取り組んで参りたいと存じます。



第3ゾーン ロータリーコーディネーター 若林紀男 (RID2660:大阪東RC)

愈々新年度が始まり、ガバナーの皆様には勇躍の思いを持って任務に就かれておられると存じます。RIの会長は年ごとに替わっても常に会員基盤の強化推進を提唱されます。日本に於いても「会員増強」は喫緊の課題であり、地区・クラブでは大きなウェイトをかけて取り組み続けておられます。本年度第3ゾーンのリーダーの方々と共に、地道にクラブ活性化→会員維持・会員増強の成果をあげる為、ARCによる地区別専任担当制を用いてご協力させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

関西地区担当 高島凱夫(D2660) 中国地区 伊藤 文利(D2690) 九州地区 穴井元昭(D2700)



第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山守雄 (D2660:大阪中央RC)

昨年度一年目はRPICとして、どの様な活動が各クラブと各地区にメリットを齎すことができるのか暗中模索の状態からスタートいたしました。ゾーン内各地区の皆様と対話を重ねることによって、各クラブや地区のニーズが次第に汲み取れるようになりました。近年、ロータリーの公共イメージと認知度の向上活動、そしてRI・地区・クラブ運営のIT化が加速しております。新年度はギアアップを図り会員の皆様にも少しでもお役に立てますように努力いたします。引き続き皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。